

# WEEKLY

# 一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

## Rotary



### The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日  
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858



ロータリーは機会の扉を開く

## ロータリーは機会の扉を開く

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:[rc138@lily.ocn.ne.jp](mailto:rc138@lily.ocn.ne.jp)

## 2021年3月11日 第3458回例会

会 長 光 寄 賢 一 副 幹 事 鈴 木 洋 志  
幹 事 柄 倉 勲 副 会 長 松 田 暁 昌  
会長エレクト 梯 國 彦 会報委員長 加 藤 寛 之

### 第3449回例会の記録 2020年12月24日(木)

**会長挨拶** 光寄賢一  
本日の卓話は江崎あずみ様にお願いしています。今年度はコロナ禍という特殊事情でロータリーファミリーメンバーは別としてロータリアン以外の講師をこの例会場にお招きするのは初めてです。どうぞ宜しくお願い致します。

#### お城、あれこれ (19)

「下見板が張られ突き上げ戸が付けられた天守は旧式なのか？」  
関ヶ原合戦の後、西国に移された豊臣系の大名達の多くは築城ブームに乗って下見板、突き上げ戸(板戸の上側を金具で吊り木の棒で突き上げて外へ開く)をセットした黒い天守を建てた。下見板を張った下の壁は分厚い土壁で、防火では塗籠にさほど劣らないが外周りの板は燃える。だから軒の下は塗籠にしています。安土城の下見板は漆塗りでした。家光の江戸城天守は下見板張りのように見えますが黒く着色した銅板張りです。江戸の大火で焼けたのは何故か窓が開いてそこから火が入ったといいます。名古屋城を始めとした徳川系の城は、家康の好みなのか石灰を塗った塗籠の白い壁の城が多く、窓は外側を漆喰で塗り固めた土戸が多い。新田源氏を自称した家康が源氏の白旗を意識した白色の城だという人もいます。下見板張りとは比べると漆喰は水を吸って劣化も早いし修理に金と手間がかかります。ある文献によるとこんな事があったとか。自慢の新築の城を軍学者に見せた殿様が「突き上げ戸もまだ付かず、未完成のように見えますが」と言われ「見ての通り外壁も塗り終わり掃除も済んでいるのに何故そんなことを言う」と問うと「一度鉄砲を撃たせてごらんになれば分かります」との答え。そこで、銃眼から鉄砲の一斉射撃を行わせたら壁がバラバラと剥がれ落ち、櫓の中は排煙不十分で煙が充満してしまった。そこで、改めて窓を切り明けて突き上げ戸を装置し直したというのです。火縄銃を撃つと猛烈な煙が出ますから、流行を追うだけでは実戦に向かないということもあったかも。

プログラム  
イニシエーションスピーチ  
佐藤 博之君  
テーマ「自己紹介」  
三嶋 啓一郎君  
テーマ「自己紹介」

国 歌「君が代」  
ロータリーソング「奉仕の理想」  
3月度のプログラム

4日 例会取りやめ 定款第7条第1節d-3  
11日 イニシエーションスピーチ 佐藤博之君 三嶋啓一郎君  
18日 修文女子高等学校IAC活動報告  
25日 例会変更 春の親睦家族会

#### 会員誕生日おめでとう

丹羽 健君(3月 1日) 加藤恭平君(3月 4日)  
吉山佐人規君(3月12日) 西川隆造君(3月12日)  
川松保夫君(3月13日) 佐藤博之君(3月19日)  
佐々木久直君(3月23日) 渡邊 肇君(3月25日)

#### 会員夫人誕生日おめでとう

長谷川勝久君夫人 響 子様(3月 9日)  
渡辺尚彦君夫人 博 子様(3月10日)  
鈴木清美君夫人 知 恵様(3月11日)  
土川保夫君夫人 美智子様(3月18日)  
森 俊夫君夫人 公 実様(3月28日)  
青木俊憲君夫人 浩 子様(3月30日)  
村川文穂君夫人 聖 子様(3月31日)

#### 結婚記念日おめでとう

鈴木清美君(3月 1日) 船橋正員君(3月 8日)  
滝 善藏君(3月 9日) 鎌田芳彰君(3月10日)  
宮田智司君(3月18日) 藤原基弘君(3月19日)  
山口元彦君(3月21日) 森 克彦君(3月22日)  
森 初男君(3月23日) 西川隆造君(3月23日)  
安藤滋朗君(3月23日) 牛田 猛君(3月30日)

次回の予定  
インターアクトクラブ活動報告  
修文女子高等学校DVD上映

#### 委員会報告

##### ニコボックス

林 功浩

☆ 関戸 徹君

元弊社の社員だった江崎あずみさんの卓話をきける喜びで！！

皆さんアナウンサー・司会の仕事をお願いします。

☆ 鴨下昌充君

本日、チアフル・ママ代表の江崎あずみさんを迎えて卓話をさせていただき喜びで。

☆ 鶴飼雅弘君

新居が完成し、先週無事に引越しが終わり、一人暮らしだった母と同居できる喜びで。

☆ 光寄賢一君 栢倉 勲君

本日は卓話に一宮を中心に女性活動の支援や、オレンジリボン活動をされ、また本業の司会業でも大活躍していらっしゃいます江崎あずみさんを講師にお迎えしました。本日はよろしくお願ひいたします。

また本日は上半期最後の例会となります。コロナ禍で思うように例会やRC活動が出来ませんでした。何とか半年間粛々と例会を開催させて頂きました。これも偏に会員の皆様のご支援・ご協力のおかげです。本当にありがとうございます。

コロナ禍で例年のお正月とは違うとは思いますが皆様良いお年をお迎えください。年明けは1月7日の新春例会から始まります。来年もよろしくお願ひいたします。

出席報告

現在の会員数	112名
本日の出席数	66名
前々回の出席率	100%

\*\*\*\*\* プログラム \*\*\*\*\*

卓話

江崎あずみ氏(フリーアナウンサー)

テーマ「主婦の強みを地域で活かす」



男性には男性の得意分野があり強みがあります。女性には女性の得意分野と強みがあります。主婦には主婦の得意分野と強みがあり、それを活かして女性の皆さんが「一宮に住みたい!」「ここで子育てがしたい!」というワクワクする街づくりができればいいなと思っています。10年前にママサークルとしてスタートした「チアフル・ママ」。ママが笑顔ならば子供も笑顔になり、パパも笑顔になる。だからママは笑顔でいなくっちゃ!とママ達の「癒しの場所と活躍の場所づくり」として軽い気持ちで立ち上げました。次第に仲間が増えていき、今では会員1000名を超え市民団体として活動しています。10年続けるとは、想定外の事でしたが、それだけ共感し、必要としてくれる人がいるのだと感じ、皆さんの声に答え、様々な活動を展開してきました。すべて「仕事」ではなくボランティア活動として、多くの主婦が携わってくれています。大きなイベントでは約100名のボランティアの皆さんが集まり一緒に盛り上げてくれます。

● なぜ、こんな活発に活動ができるのか。

チアフルには、五つの「主婦の強み」があるからだと思っています。

- 一つ目は、スタッフの皆さんが自分自身も楽しんで参加している事。
  - 二つ目は、隠れたスペシャリストがたくさんいる事。
  - 三つめは、共感できる仲間が集まり、パワー倍増になる事。
  - 四つ目は、主婦ならではの発想力がある事。
  - 五つ目は、ロコミ力がすごい事。
- そんな強みを活かしてきました。

私達は「家族で楽しめるイベント」を開催しました。子供たちが楽しめる体験ブース、ママ達が嬉しくなるような体験ブースなど楽しむために訪れた会場で、ドクターによるクイズトークショーが行われたり、乳がんのセルフチェックの体験があったり、会場にいると必然的に見ることになり、関心を持つきっかけになります。このイベント開催をさせて頂いた病院では3回目の開

催後、乳がん検診の受診率が153%アップ、乳腺外来は345%もアップしたと報告を頂きました。もちろんイベント効果だけではありませんが嬉しい結果です。

私達が開催するイベントは「楽しい」の先に必ず何か「学びや情報」を得る事ができる内容にこだわっています。その企画も普段は参加する側であるママとしての目線で、何があったら行きたいか、何を求めているのかを考えます。よく突拍子もない意見も飛び出しますが、それが面白く、実現させたいです。他にはない斬新なアイデアこそ魅力の一つです。「そんなの無理でしょう」と周りに言われると逆に頑張って「やれる方法」を探します。

思いっくまま様々な取り組みをしてきた私達ですが、その活動を見て、応援をして下さる企業の方が声をかけて下さるようになり、今は「チアフルサポート企業」として60社ほどの皆様に支えられ活動を続けています。また、時には一宮市行政としての協力も頂き、地域に根付いた活動を行っています。

チアフルのもう一つの活動としては、オレンジリボンライダーと共に子ども達の笑顔を守るためのPR活動です。(オレンジリボンは児童虐待防止運動のマークです。)児童虐待が増え続ける中、私達ができる事をコツコツと続けています。

「市民」「企業」「行政」が三位一体となって、地域を盛り上げていく。これが私達の理想の姿です。今はコロナ禍で身近な地域との繋がりがさらに求められていると感じています。

「できない事」を考えるより、「今だからできる事」を見つけて、これからも主婦目線で笑顔が溢れる街づくりをしていきたいと思っています。

\*\*\*\*\*

第3450回例会の記録

2021年1月7日(木) 例会変更 新春例会

真清田神社参集殿



会長挨拶

光寄賢一

あけましておめでとうございます。さきほど、本殿で4クラブを代表して各クラブの会長、幹事8名でご祈禱をうけてまいりました。例年のように4クラブの会員が一同に会することはコロナ騒動の中では避けるべきとの判断で、このような異例の新春例会となりました。また、重ねて残念なご報告になりますが、ウイルスの感染拡大をうけて政府が「一都三県」に緊急事態宣言の発令を決め、愛知県知事も政府に緊急事態宣言の発令を要請することの検討を始めた事態をうけて、一宮ロータリークラブも1月14日、21日、28日の例会を休会とすることを先程持ち回りの理事会で決定したことをご報告します。

今日は辰守弘宮司様に卓話をお願いしております。よろしくお願ひいたします。



第3451回から第3457回例会取りやめ

定款第7条第1節d-3

全地域社会による流行病もしくは災害が発生した場合 (新型コロナウイルス感染拡大予防)